

- 農場管理を“見える化”し、食の安全を確保する最新手法 GAP -

JGAP 畜産物の検討スタート！

- JGAP 畜産物の開発を行う技術委員会の委員が決定 -

一般財団法人日本 GAP 協会（代表理事：莊林幹太郎）は、去る 8 月 30 日に日本発の畜産物の GAP となる「JGAP 畜産物」の開発に着手することを発表しましたが、このたび、その開発の中心となる「技術委員会畜産物部会」の委員が決定いたしました。第 1 回目の技術委員会畜産物部会は 10 月 14 日（金）に開催されます。

新たな JGAP 畜産物の基準書の策定作業を進める、技術委員会（委員長：岩元明久 日本 GAP 協会理事）畜産物部会は、酪農、肉用牛、養豚、肉用鶏、採卵鶏、流通、加工、乳業、自給飼料、家畜衛生、アニマルウェルフェア等に関する幅広く専門的な人材を擁しております。審議を経てパブリックコメントの募集も行い、オールジャパンの力を結集した畜産物に関する日本の標準 GAP を策定いたします。

畜産物部会の委員をご紹介します。

大井宗孝	(一社)日本養豚開業獣医師協会 代表理事
金谷 勉	(一社)日本草地畜産種子協会 専務理事
木島俊行	(株)明治 執行役員 酪農部長
小林郁雄	宮崎大学農学部附属フィールド科学教育研究センター住吉フィールド 准教授
斎藤一志	(有)いずみ農産 取締役会長
佐藤 実	(一社)日本食鳥協会 会長
真 智代	宮崎大学農学部附属フィールド科学教育研究センター住吉フィールド
澤田一彦	(株)フリーデン 相談役
高須敦俊	(公社)日本農業法人協会 総務課長
高橋良行	(株)グリーンファーム 代表取締役
武井英昭	全国農業協同組合連合会 畜産総合対策部 畜産販売課長
西貝正彦	(有)那須 E T 研究所 代表取締役社長
根岸美裕	(株)八千代ポトリ 品質管理部 グループマネージャー
萩原茂紀	(一社)神奈川県畜産会 非常勤コンサルタント
春田孝洋	鹿児島県経済農業協同組合連合会 肉用牛事業部長
藤田 毅	(有)フジタファーム 代表取締役
松永和平	(株)松永牧場 代表取締役
松本 実	スターゼンミートプロセッサー(株) 生産事業統括部長
八木淳公	(公社)畜産技術協会 緬山羊振興部長
山本洋一	(独法)家畜改良センター 岡崎牧場長

部会長（五十音順、敬称略）

問合せ先：荻野（おぎの）TEL 03-5215-1112 FAX 03-5215-1113 E-mail: info@jgap.jp

取材を希望される場合は、下記を記入の上、FAX または E-mail で送付ください。）

御社名 _____ 部署名 _____ 御名前 _____
住所 _____ 電話番号 _____

(参考：8/30 に発表した JGAP 畜産物の骨子と、日本 GAP 協会の概要)

< JGAP 畜産物の骨子 >

- 農場運営、食品安全、環境保全、労働安全、人権の尊重に、アニマルウェルフェアを加えた畜産物の総合的な GAP
- 乳用牛、肉用牛、豚、肉用鶏、採卵鶏の 5 種類
- 審査・認証のルール等は、他の JGAP 基準と共通ルールで策定

今後のスケジュール

順次、技術委員会を開催して基準書の開発を進め、年末までにはパブリックコメントを実施する予定です。完成後は、3 か月程度の準備期間をとった後の運用開始を目指します。

日本 GAP 協会について

日本 GAP 協会は、日本の業界標準となり、かつ世界に通用する日本の本格的な第三者認証の GAP を創り普及することを目的として 2006 年より活動してきました。その結果、JGAP 認証農場数は 3,954 (2016 年 3 月末) に達するなど、着実に支持を広げてきております。また、英語版・中国語版・ハングル版の JGAP 基準書の作成や、台湾、香港に事務所を設置し、アジアへの普及にも取り組んでおります。

今年 5 月 31 日には、日本国内の取引に加え、輸出にも対応した日本発の国際規格を目指した新たな基準書である「JGAP 2016」を策定しました。

JGAP 2016 は下記リンクに資料があります。

- ・新基準書「JGAP 2016」完成！

http://jgap.jp/JGAP_News/NewsRelease20160531-jgap2016-kansei.pdf